<u>戸</u> キャラクタ	一名	3						プレ	イヤー	-名				$\neg \Box$		スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限		Χŧ
泡風 ヨウ)															フーディング	*	-	オート	視界	シーン	自動	-		
											具:				非オー	ヴァード	のエキスト	·ラ化							
シンドローム		ハヌマーン			ヮー	ークス UGNチルドレ			ンC カヴ	ァー	- 高校生				リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100			
		バロール				4	齢	多分1			:別	男		効果			_			コスト分の)HPで復活	T			
オプショナル							1 4 7 7		1 7 ////5%	· !-				_		ノトレイト(ハヌマーン)	3	2	メジャー	C/±	127				
出自			渇望		衝動	b		解放		初期侵1	食率	率 35		% 効果	₹ :	さらなる波	5	2	メジャー	C値 □	-LV		シンドローム		
		権力者		血統	経馬		! 身		実験体		i	借り			具:	C 2/4 2/1X				攻撃力:	+LV×2			4	
		#+#					<u></u>	11h l-br				UD 70		┤ ├─		振動球	10	3	メジャー						
	基	基本値 ワークス 7			ス成長		他修正		能力値	HP	_	30	効果	具:				攻撃	力:+LV	装甲值無	 :視				
肉体		1	_	0	0					2	行動値		12	\perp		魔王の理	5	2	メジャー				シンドローム	1	
感覚		2			0		+ 4				(12	効果	具:	-				攻撃力	+LV*2			1	
精神		<u>3</u> 2	_	1	0		4			8 2	戦闘移	_	17	$\dashv \vdash$		因果歪曲	3	3	メジャー				シンドローム	7	
社会				0	0						全力移	劃	34		具:					範囲(変更			1	
肉体					感覚			精神			침	社会				魔王の覇気	5	2	メジャー						
技能	SI	L 修	E	技能	SL	修正	Ξ	技能	SL	修正	技能	SL	修正	効果	具:				命中した場合	合、対象(の次の攻撃に	力:-LV*2			
白兵				射撃				RC	15		交渉					軽功	1								
回避	1			知覚				意志	2		調達	1		効果	具:										
運転:			芸術:			知諳	k :			報:UGN	: UGN 3		╛┖		偏差把握	*									
運転:			芸術:			知諳			情	情報:天文学			効果	具:											
運転:		芸術:			知識:			情	報:																
運転:			芸術:				知識:			情	報:			効果	具:								1		
運転:	:		芸術:			知		識:		情	報:			┙┝											
武器·	コン	/ボ	能力	能力命中征		i G値 攻撃		力射程			メモ				₹:					I	1	1			
琴音の葬送曲(レ		レクイエム)		C 8r+	-15	15																			
														効果	₹:					I		1			
														** F	п.										
														効果	₹ •						T	T			
防!	_		価権	各装	# 6	避	行動			- J	Ŧ.				B ·										
P/J S	~		ТЩТ	H 30	T 12	地	行動	Χŧ							効果:										
														名前	ī:泡原	虱 桜(ウタカゼ ヨウ)									
								合計装甲: 0 合計回避: 0						一 「仕	:事も2	大事だけど、楽しいことも沢!	山した(いんだ。…と	こいうことで、おこ	友達になる	うよ!」				
			所持品	1			⊣ –							とあるちょっと大きな神社を守る一族の本家の人間。											
コネ:							╛┞	ロイス					一 小 オ	琴を幼いころから習っており、弾くのが大好き。 小さいころに事故に巻き込まれ、外傷を負う。傷跡は残ったけど、ただそれだけ。生きていたし、傷跡だって包帯とかで隠せば何とかなるなと本人は特に気にし											
思い出							4	対						費してい	なかっ	った。しかし、周りがそれを	許さなが	かった。本家							
情報収算	長チ	<u>-ーム</u>					$\dashv \vdash$	実験体 P N				- h1 -"			を親戚や両親でさえも許してくれなかった。 記べきではない人間は要らない」という考えが巡っていた両親のもとにとある人物が接触。「資金面で協力してくれれば、子供の怪我を完璧に治して見せる」										
			\perp				$\dashv \vdash$					N 疎外感			という内容だった。 両親はそれを信じ、喜んで彼を引き渡す。しかし、そこはレネゲイドウイルスの実験施設だった。レネゲイドウイルスの研究としての被験体となり、あわよくば										
							$\dashv \vdash$					N 隔意			オーヴァードとして覚醒させ、使用するのもいいのではないかということで様々な実験を行われた。										
							$\dashv \vdash$			P 庇護 N 隔絶					そして、悲しいことに実験中にオーヴァードとして覚醒はせず、また死ぬこともなく体が耐え続けてしまった。死ぬことも出来ず、時間の感覚さえ分からなくな るような実験の日々をすごし続けた。										
							アララト			P 信頼 N 不要				5る日、実験施設が何者かに襲われる。特に助けが来ることもなく「このまま不要なものとして死ぬのかな」と思うと同時に「せめて自分という存在をた								 分という存在をたった一			
							$\dashv \vdash$			P	N N			人で		残したい」と心の底から願									
			- 1				1.1				IN			1 100 7	2010	• 0									

1

残り財産P:

最大財産P:

6

その後実験施設から脱走。UGNに保護され、そのまま所属した。家には帰っていない。 因みに、傷跡はすっかり治った。